

バイオリジカルセフティキャビネット

取扱説明書

＜対応型式＞

SC-1102A2

SC-1302A2

SC-1452A2

SC-1802A2

本製品を正しくお使いいただくため、ご使用前に必ず本書をお読みください。
本書は手近な所に大切に保管し、必要な時にいつでも取り出せるようにしてください。
本来の使用方法及び取扱説明書で指定した方法を守ってください。
ご担当者以外の方が本製品に触れたり操作したりしないように指導してください。

Shwa

昭和科学株式会社

安全上の注意

本製品を使用する前に、以下の警告・指示事項をよく読み、指示に従ってください。



危険 DANGER

この指示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重症を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。

万一ガス臭がする場合は、本体ならびに部屋の元栓を閉め、本製品を動作させず修理を依頼してください。
そのまま使用すると爆発や火災の原因になります。



警告 WARNING

この指示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を示しています。

電源プラグは濡れた手で触らないでください。感電することがあります。また引き抜くときは電源コードを引っ張らずにプラグを持って引き抜いてください。

分解・改造は絶対にしないでください。

本製品から煙が出たり異音がある場合には直ちに使用を中止し、全てのスイッチを OFF にして電源プラグをコンセントから抜き、修理を依頼してください。

本製品が故障した時は直ちに使用を中止し、修理を依頼してください。故障状態での使用やサービスマン以外の修理はしないでください。

コードは折り曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、継ぎ足したりしないでください。

コードの傷、断線、プラグの接触不良などに気付いた時は直ちに使用を中止し、修理を依頼してください。

点灯中の殺菌灯は絶対に肉眼では見ないでください。視力障害を起こす危険があります。

ガス配管やガスコックを取り外したり、改造または交換しないでください。またバーナー用ホースは毎年新しいものと交換してください。

引火性のある物質を作業室内に持ち込まないでください。



厳守 OBSERVANCE

この指示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重症を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。

本体上部には排気口があるため物を載せないでください。
フィルタを破損したり、気流を乱す原因になります。

もくじ

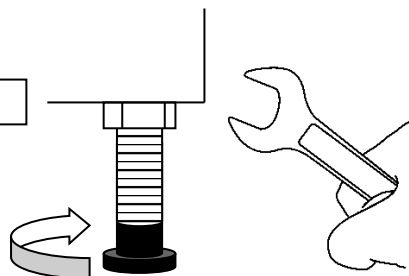
I.	設置・据付	
	a. 運搬・荷ほどこ	3 ページ
	b. 設置・据付	3 ページ
II.	製品各部の名称と働き	
	a. キャビネット本体	4 ページ
	b. スイッチパネル	4 ページ
III.	使用方法	
	a. 使用前点検	5 ページ
	b. 作業域内の消毒・準備	6 ページ
	c. スイッチ操作	6 ページ
	d. ガスバーナー	7 ページ
IV.	こんなときは・・・	
	こんなときは・・・	9 ページ
V.	保守・点検	
	a. 定期検査	10 ページ
	b. 保守・点検	11 ページ
VI.	保証とサービス	
	a. 保証の期間と範囲	12 ページ
	b. 修理について	12 ページ
VII.	仕様	
	仕様	13 ページ
		14 ページ

I. 設置・据付

1. アジャスタ固定

- キャスタが 1～2 mm程度浮き上がるまでアジャスタを上げます。(上から見て時計回りで下がります。床に着くまで手で回転させ、その後工具等を使用しさらに回します)

上から見て時計回りに回すとアジャスタが下降します



2. 養生剥がし

- 養生フィルム(白), バーナー用保護フィルム(青), テープ類をすべて取り除きます。

3. 天板取り外し

- 天井部にある密閉蓋の蝶ナットを全て取り外し(蓋を押さえつければ手で緩みます), 密閉蓋を取り外します。

4. ガスホース接続

- 実験室内のガスコックからキャビネットへのガスホースは付属されていません。適合するガスホースを用意してください。
- ガスバーナーのガス種と部屋のガス種が適合するか確認してください。
- ガスホースは奥まで確実に差し込み、ホースバンドで確実に固定してください。

	使用するガスバーナーの種類とガス種が適合するか確認してください。不適合の場合炎が大きくなりすぎることもあり火災の原因となります。
	ガスバーナー及びバーナー用ホースを交換する場合は、必ず純正品を使用してください。純正品以外をご使用になった場合、ホース内径の違いによりガス漏れが生じる可能性があります。

5. 電源プラグ差し込み

- 運転用電源プラグとコンセント用プラグを十分な容量のコンセントに差し込んでください。必ずアースを接続してください。
- 適正電源電圧を確認し、アース付コンセントにプラグを差し込んでください。アース付コンセントがない場合は必ず専門業者にアース工事を依頼してください。
- 電源コードは 2 本あります。

- ①キャビネット運転用 AC100V 単相
- ②内部コンセント用 AC100V 単相

	アース線は指示通り接続してください。接地が不備の場合、感電事故や漏電事故の原因になる可能性があります。
	電源プラグは濡れた手で触らないでください。感電することがあります。また引き抜く時はコードを引っ張らずにプラグを持って抜いてください。
	十分な容量が確保された電源を使用してください。他の機器と同じコンセントに接続すると電圧不足により正常に動作しない場合があります。

6. 試運転

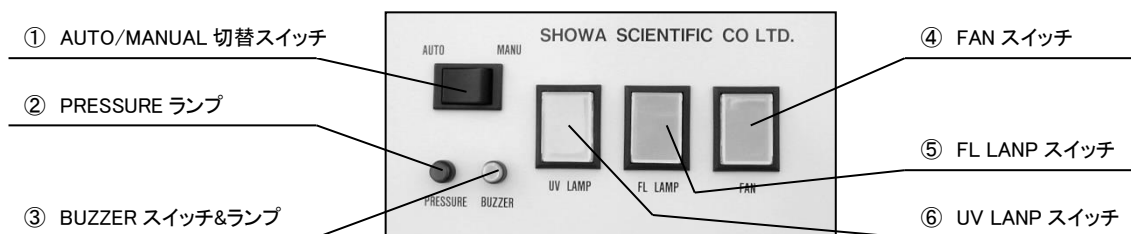
- 全てのスイッチを作動させ、動作確認をしてください。

II. 製品各部の名称と働き

a. キャビネット本体



b. スイッチパネル



①	AUTO/MANUAL 切替スイッチ	オート運転とマニュアル運転を切り替えます。
②	PRESSURE ランプ	フィルター次側の圧力が規定値より大きくなった時に点灯します。 フィルタの目詰まりが考えられます。
③	BUZZER スイッチ&ランプ	スライド扉の開口が 200 mmを超えるとブザーとランプでお知らせします。 スイッチを押すとブザーを鳴らさずにランプだけ点灯します。
④	FAN スイッチ	ファンモーターの ON/OFF を切り替えます(マニュアル運転時)。
⑤	FL LANP スイッチ	照明の ON/OFF を切り替えます(マニュアル運転時) 既に殺菌灯が点灯している場合、照明は点灯しません。
⑥	UV LANP スイッチ	殺菌灯の ON/OFF を切り替えます(マニュアル運転時) 既に照明が点灯している場合、殺菌灯は点灯しません。 オート運転時に殺菌灯を設定する場合スイッチを押します。

Ⅲ. 使用方法

a. 使用前点検

- 以下の使用前点検を実施してください。点検は殺菌灯を OFF にしてから実施してください。
- 異常が確認された場合はそのまま使用せずにコンセントから電源プラグを抜き修理を依頼してください。

	確認項目	確認方法
1	前面扉の動作は円滑か	前面扉を上下させてください 開口 200 mmを超えたときに BUZZER スイッチ&ランプが点灯するか確認してください
2	照明は全て点灯するか	FL LAMP スイッチを ON にしてください
3	ファンの動作は正常か、異音は発生していないか	FAN スイッチを ON にしてください 前面開口部の流入風速が確保されているかを確認するため、ティッシュ片などを前面開口部にあて気流が作業域方向に向いているか確認してください
4	フィルターが目詰まりしていないか	マノメータ指針値を記録してください ※赤い置き針は初期値を表します PRESSURE ランプが消えていることを確認してください
5	建屋と排気接続をしている場合は、建屋側排気システムは正常か	建屋排気システムの警報などを確認してください
6	バーナーは正常に着火するか	ファンスイッチを入れてからフットスイッチを踏み、バーナーが正しく着火するか確認してください。最初はエアが混入されているため着火に時間がかかることがあります。その場合は何度かフットスイッチを踏んでください。なお安全のためファンが作動していないと着火しない構造になっています。

  	万一ガス臭がする場合は、本体ならびに部屋の元栓を閉め、本製品を動作せず、電源プラグをコンセントから抜き、修理を依頼してください。そのまま使用すると爆発や火災の原因となります。
	使用するガスバーナーの種類とガス種が適合するか確認してください。不適合の場合炎が大きくなりすぎることもあり火災の原因となります。
	ガスバーナー及びバーナー用ホースを交換する場合は、必ず純正品を使用してください。純正品以外をご使用になった場合、ホース内径の違いによりガス漏れが生じる可能性があります。
	バーナーホースは毎年交換してください。また定期的にガス漏れチェックをしてください。

b. 作業域内の消毒・準備

- 作業域内を 70%エタノール等で清拭してください。
- あらかじめ実験作業に必要な器具・試料を配置してください。実験中の出し入れによりキャビネットの機能障害を最小限にするためです。
- 設置後ファンスイッチを ON にし、前面扉を下から 200 mm開放し、5 分程度空運転し作業域内をクリーンにしてから作業を開始してください。その際 PRESSURE ランプ(4 ページ参照)が消えていることを確認してください。

	マニュアル運転時に扉を開けるときは必ず殺菌灯のスイッチを切ってください。点灯中の殺菌灯を見つめると視力障害を起こすことがあります。皮膚にも直接または間接的に照射しないでください。皮膚の炎症を起こす原因となります。
---	--

c. スイッチ操作

①オート運転設定時

- AUTO/MANUAL 切替スイッチが AUTO 側に設定されていることを確認してください。
- 前面扉の開け閉めに応じて、以下のように自動で動作します。

＜作業開始時＞		＜作業終了時＞
前面扉を開ける(200 mm)	手動	前面扉を閉める
↓		↓
殺菌灯消灯(UV LANP 設定時のみ)	自動	照明消灯
↓		↓
照明点灯	自動	FAN 停止
↓		↓
FAN 運転	自動	殺菌灯点灯(UV LANP 設定時のみ)

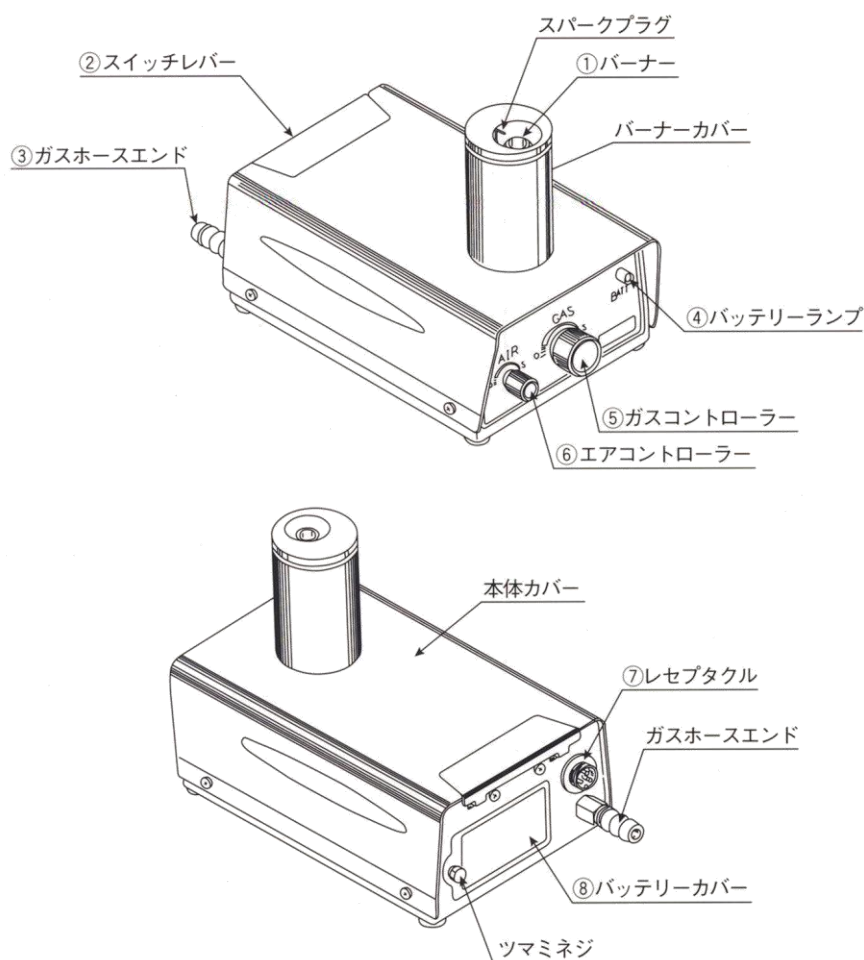
②マニュアル運転設定時

- AUTO/MANUAL 切替スイッチが MANUAL 側に設定されていることを確認してください。
- 以下の手順でスイッチを操作してください。

＜作業開始時＞		＜作業終了時＞
UV LANP スイッチ OFF(点灯時のみ)	手動	前面扉を閉める
↓		↓
FL LANP スイッチ ON	手動	FAN スイッチ OFF
↓		↓
FAN スイッチ ON	手動	FL LANP スイッチ OFF
↓		↓
前面扉を開ける(200 mm)	手動	UV LANP スイッチ ON(点灯時のみ)

d. ガスバーナー

①各部の名称と働き



①	バーナー	炎はバーナートップより約 15 cm 立ち上がります。
②	スイッチレバー	手首又は指で押し下げると内蔵のソレノイドバルブが開いてガスを押し出し点火プラグに高電圧を通しスパークさせバーナーに点火します。出荷時はロックされているため使用できません。
③	ガスホースエンド	バーナーホースを接続します。バーナーホースは赤線まできっちりと差し込んでホースバンドで固定してください。
④	バッテリーランプ	バッテリーの電圧が下がったときにスイッチを入れた場合点灯します。これは電池寿命が切れたことを知らせるシグナルです。新しい電池(単三アルカリ×2 個)と入れ替えてください。
⑤	ガスコントローラー	ガス量を調節します。反時計(左)回りで開、時計(右)回りで閉となります。原則として全開で使用してください。
⑥	エアーコントローラー	空気量を調節します。反時計(左)回りで開、時計(右)回りで閉となります。原則として全開で使用してください。
⑦	レセプタクル	フットスイッチの接続用です。
⑧	バッテリーカバー	左側のつまみを反時計(左)回りに回し、左側に引っ張ると右端は差し込み式になっていますので取り外すことができます。電池は単三アルカリ電池 2 個を使用しています。

②使用方法

- 以下の手順で操作してください。

＜作業開始時＞	
FAN スイッチ ON	FAN スイッチを ON にしないとガスが流れません
↓	
建屋側ガスコック開	コックがないタイプもあります
↓	
キャビネット側ガスコック開	
↓	
ガスコントローラー開	約 1.5 回転で全開になり、それ以上は変化ありません
↓	
フットスイッチ ON	踏んでいる間のみ着火します

＜参考＞

- 新規据付時、バーナーホース交換時、しばらく未使用であった場合などはガスホースや配管内にエアがたまっていることがあります。着火に時間がかかることがあります。
- 電池が消耗するとスパーク間隔が長くなります。バッテリーランプが点灯したらすぐに新しい電池(単三アルカリ電池 2 個)と交換してください。
- 作業終了後は必ず全てのガスコックを閉じてください。

   	万一ガス臭がする場合は、本体ならびに部屋の元栓を閉め、本製品を動作せず、電源プラグをコンセントから抜き、修理を依頼してください。そのまま使用すると爆発や火災の原因となります。
	ご使用直後はバーナーカバーが高温になっていますので手を触れないでください。
	使用するガスバーナーの種類とガス種が適合するか確認してください。不適合の場合炎が大きくなりすぎることがあり火災の原因となります。
	バーナーホースの折れ曲がりや、殺菌灯によるバーナーホースの劣化によりガス漏れが発生する可能性があります。時々石鹼水などでガス漏れがないか確認してください。
	ガスバーナー及びバーナー用ホースを交換する場合は、必ず純正品を使用してください。純正品以外をご使用になった場合、ホース内径の違いによりガス漏れが生じる可能性があります。
	バーナーホースは毎年交換してください。また定期的にガス漏れチェックをしてください。
	高温多湿または水しぶきのかかる場所での使用は避けてください。漏電など故障の原因となります。

IV. こんなときは・・・

- 故障かな？と思ったら以下の点をチェックしてください。下線は最も多い原因です。
- 部品の規格や交換方法は「V.保守・点検」の項(11 ページ)を参照してください。

状態	確認していただきたいこと
ファンが回らない	・キャビネット運転用の電源プラグはコンセントに接続されていますか ・ブレーカーは「入」側になっていますか 「Ⅱ.製品各部の名称と働き」(4 ページ)を参照してください ・オート運転時・・・前面扉は開いていますか ・マニュアル運転設定時・・・FAN スイッチは ON になっていますか
内部コンセントが使えない	・内部コンセント用電源プラグはコンセントに接続されていますか ・ブレーカーは「入」側になっていますか 「Ⅱ.製品各部の名称と働き」(4 ページ)を参照してください
照明が点灯しない	・LED ランプはソケットに正しく固定されていますか ・点灯しない場合はLEDランプを交換してみてください - 交換方法は「V. 保守・点検」(11 ページ)を参照してください ※ご注意下さい ・LED ランプには接続方向があります - ランプ給電側を電源ソケット側(配線接続側)に正しく接続して下さい ・セフティキャビネットの照明はLEDランプ専用配線になっているため、<u>大変危険ですので一般蛍光灯や、両側給電方式のLEDランプを絶対に取り付けしないでください</u>
殺菌灯が点灯しない	・殺菌灯はソケットに正しく固定されていますか ・点灯しない場合は殺菌灯を交換してみてください - 交換方法は「V. 保守・点検」(11 ページ)を参照してください
ガスバーナーが着火しない	・建屋にガスはきていますか ・建屋のガスコックは開いていますか ・キャビネットのガスコックは開いていますか ・ガスバーナーのガスコントローラーは開いていますか ・ガスバーナーのエアコントローラーは開いていますか ・<u>ガスバーナーの電池残量はありますか⇒交換してみてください</u> ・フットスイッチは正しく接続されていますか ・バーナーホースは折れ曲がったりつぶれたりしていませんか

- 上記の点をチェックしても原因が見つからない場合は、使用をやめて電源プラグを抜き、型式・製造番号・状態を販売店もしくは当社までお知らせください。当社連絡先は最後のページをご覧ください。

V. 保守・点検

a. 定期検査

■ 重要性について

バイオハザード対策用キャビネットは病原体等を取り扱う作業で起こり得るバイオハザードから作業員や周囲環境を保護するための第一次物理的封じ込め装置です。

したがって使用する現場に設置されたとき、及びそれ以降も継続的に機器としての性能が発揮されないことと安全を確保することはできません。キャビネットの性能に何らかの原因で不具合が生じ、必要とする性能が発揮されないと重大な危害が発生することになります。

危害発生を予防し問題を早期発見するためには、正しい計器を使用し、適切な方法で定期的に検査を行うことが不可欠です。

バイオハザード対策用クラスⅡキャビネットの工業標準 JIS K3800 解説によりますと、年一回（腐食性物質を取り扱う場合は年2回）定期検査を実施するよう明記しています。

加えて実験室内・外の移動後には設置環境が変化するため検査が必要となります。

なお「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律施行規則」では、一種から三種までの病原体等の取り扱いに対して、「施設は一年に一回以上定期的に点検し・・・機能の維持がなされること」と規定されています。

■ 当社検査項目

当社では社団法人 日本空気清浄協会が定めた現場検査規格「JACA 17C 現場検査マニュアル」に基づいて以下の検査を行います。なお検査作業は、社団法人 日本空気清浄協会バイオハザード対策専門委員会が認める制度である「バイオハザード対策用クラスⅡキャビネット現場設置検査技術セミナー」受講修了者として同委員会により認められた有資格者によって実施します。

試験検査	当社検査項目
HEPA フィルタの透過率検査	◎
吹出し風速検査	◎
流入風速検査	◎
照度検査	◎
ガス配管漏洩検査	◎
絶縁抵抗検査	□
密閉度検査	△
紫外線強度検査	△

◎基本、□構造による、△オプション

b. 保守・点検

①ガスホース交換

- バーナーホースは一年に一回交換してください。
- 交換の際は製品に添付されている説明書に沿って作業してください。
- 電源コードは再利用できます。

②照明交換

- 用意するもの・・・規格に適合した LED ランプ・プラスドライバ
 - 作業は 2 人以上で行なってください。
 - 必ず電源を切ってから作業してください。
 - 使用直後はLEDランプが熱くなっています。時間を置き、十分冷えた状態で作業してください。
 - 照明カバー左右のネジをプラスドライバで取り外します。
 - 照明カバーを少し持ち上げながら手前に引きます。
 - 一人が照明カバーを抱えた状態で、もう一人の方が交換してください。
 - 照明カバーの復元は逆の手順で行なってください。
- ※ LED ランプには接続方向があります。ランプ給電側を電源ソケット側（配線接続側）に正しく接続して下さい。

⚠ セフティキャビネットの照明はLEDランプ専用配線になっているため、大変危険ですので一般蛍光灯や両側給電方式のLEDランプを絶対に取り付けしないでください

③殺菌灯交換

- 用意するもの・・・規格に適合した殺菌灯
- 必ず電源を切ってから作業してください。
- 使用直後は殺菌灯が熱くなっています。時間を置き、十分冷えた状態で作業してください。
- 殺菌灯は作業室内正面にあります。90° 回転させて手前に引き抜きます。
- 取付けは逆の手順で行なってください。

VI. 保証と修理サービス

a. 保証の期間と範囲

- 保証期間は、保証書に記載されている納入日から一年間です。保証書は再発行いたしませんので、紛失しないようご注意ください。
- 保証期間中に正常なご使用にもかかわらず弊社の製作上の不備により故障や破損が発生した場合には、故障または破損箇所を無料修理させていただきます。
- 保証期間中であっても以下の場合は有料修理とさせていただきます。
 1. 正常でないご使用または保管による故障・破損
 2. 弊社指定品以外の部品をご使用の場合の故障・破損
 3. 弊社および弊社指定以外の修理・改造による故障・破損
 4. 火災・天災・地変などの災害および不可抗力による故障・破損
 5. 保証書の無い場合

b. 修理について

- 修理のご依頼は販売店または弊社にご連絡ください。
- 修理のご依頼をされる前に、再度この取扱説明書をご覧になり再点検を実施してください。
- 修理をご依頼される場合は、以下の情報をお知らせください。
 1. 型式
 2. 製造番号
 3. 故障箇所と状態
 4. 住所・電話番号などの情報
 5. 機器ご担当者様名
 6. 購入先

c. 故障時の連絡先

- 昭和科学株式会社 製品開発部
〒125-0061
東京都葛飾区亀有 4-28-7
電話: 03-3604-6677, FAX: 03-3604-6764
Mail: info@showa-science.co.jp

VII. 仕様

品名		バイオロジカルセフティキャビネット	
型式		SC-1102A2	SC-1302A2
クラス		クラス II タイプ A2	
外形寸法	幅	1100 mm	1300 mm
	奥行き	780 mm (照明カバー部 80 mm除く)	
	高さ	本体:1952 mm	
ワークエリア	幅	950 mm	1150 mm
	奥行き	600 mm	
	高さ	630 mm	
性能	集塵要素	給気:HEPA フィルタ 排気:HEPA フィルタ	
	集塵効率	0.3 μ m にて 99.99%以上(PAO 法 スキャンテスト合格品)	
	平均吹出し風速	0.330 $\pm$ 0.025 m/s	0.335 $\pm$ 0.025 m/s
	平均流入風速	0.531 $\pm$ 0.025 m/s	0.530 $\pm$ 0.025 m/s
	排気風量	約 6.1 m^3/min	約 7.4 m^3/min
	本体気密度	本体内部を 500 Paに加压し 30 分後の圧力減少が 10%以下	
	機外静圧	0 Pa	
	照度	650 lx 以上	
	騒音	67dB(A)以下	
	電源	AC100V 1 ϕ 50/60Hz	
	定格消費電力	173W	203W
材質・構造	本体	ボンデ鋼板製 メラミン焼付塗装 ボディ:ホワイトグレー色 照明カバー:ダークネイビー色	
	ワークエリア	ステンレス(SUS-304)製 ヘアライン仕上げ	
	テーブル	ステンレス(SUS-304)製 取り外し清掃可能	
	照明	直管形 LED ランプ 32W 形×2 本	直管形 LED ランプ 40W 形×2 本
	殺菌灯	15W 形×1 本	15W 形×2 本
	内部コンセント	防滴埋込型 2 口 E 極付×1ヶ所	
	外部コンセント	1 口 E 極付×1ヶ所	
	ファン	4 極開放型シロッコファン インバーター制御	
	サクシヨン配管	作業室内コック(ホース口 ϕ 9 mm) 外部ホース口(ホース口 ϕ 9 mm)付	
	ガス配管	外部ガスコック付 電磁弁制御	
	ガスバーナー	電子着火式ガスバーナー(フットスイッチ連動)	
	重量	約 320 kg	約 350 kg
	保安装置	電子着火式ガスバーナー・前面扉開放警告ランプ&ブザー・マノメーター	
交換部品規格	照明	直管形 LED ランプ 32W 形(昼白色・片側配線)×2	直管形 LED ランプ 40W 形(昼白色・片側配線)×2
	殺菌灯	GL-15×1 本	GL-15×2 本
	バーナーホース	LA-80	

VII. 仕様

品名		バイオロジカルセフティキャビネット	
型式		SC-1452A2	SC-1802A2
クラス		クラス II タイプ A2	
外形寸法	幅	1450 mm	1800 mm
	奥行き	780 mm (照明カバー部 80 mm除く)	
	高さ	本体:1952 mm	
ワークエリア	幅	1300 mm	1650 mm
	奥行き	600 mm	
	高さ	630 mm	
性能	集塵要素	給気:HEPA フィルタ 排気:HEPA フィルタ	
	集塵効率	0.3 μ m にて 99.99%以上(PAO 法 スキャンテスト合格品)	
	平均吹出し風速	0.337 $\pm$ 0.025 m/s	0.340 $\pm$ 0.025 m/s
	平均流入風速	0.530 $\pm$ 0.025 m/s	0.530 $\pm$ 0.025 m/s
	排気風量	約 8.3 m^3/min	約 10.5 m^3/min
	本体気密度	本体内部を 500 Paに加压し 30 分後の圧力減少が 10%以下	
	機外静圧	0 Pa	
	照度	650 lx 以上	
	騒音	67dB(A)以下	
	電源	AC100V 1 ϕ 50/60Hz	
	定格消費電力	263W	293W
材質・構造	本体	ボンデ鋼板製 メラミン焼付塗装 ボディ:ホワイトグレー色 照明カバー:ダークネイビー色	
	ワークエリア	ステンレス(SUS-304)製 ヘアライン仕上げ	
	テーブル	ステンレス(SUS-304)製 取り外し清掃可能	
	照明	直管形 LED ランプ 40W 形×2 本	直管形 LED ランプ 40W 形×2 本
	殺菌灯	15W 形×2 本	15W 形×2 本
	内部コンセント	防滴埋込型 2 口 E 極付×1ヶ所	
	外部コンセント	1 口 E 極付×1ヶ所	
	ファン	4 極開放型シロッコファン インバーター制御	
	サクシヨン配管	作業室内コック(ホース口 ϕ 9 mm) 外部ホース口(ホース口 ϕ 9 mm)付	
	ガス配管	外部ガスコック付 電磁弁制御	
	ガスバーナー	電子着火式ガスバーナー(フットスイッチ連動)	
	重量	約 390 kg	約 490 kg
	保安装置	電子着火式ガスバーナー・前面扉開放警告ランプ&ブザー・マノメーター	
交換部品規格	照明	直管形 LED ランプ 40W 形(昼白色・片側配線)×2	直管形 LED ランプ 40W 形(昼白色・片側配線)×2
	殺菌灯	GL-15×2 本	GL-15×2 本
	バーナーホース	LA-80	LA-100